

■男女共同参画宣言

つくば6研究機関男女共同参画合同シンポジウム

つくば市に拠点を持つ6研究教育機関が集い、科学技術分野における男女共同参画社会実現の本格推進のため、各機関の長が「つくば6研究教育機関による男女共同宣言」を発表、署名いたしました。

(2009年9月8日)

機関名(当時)：物質・材料研究機構、森林総合研究所、産業技術総合研究所、筑波大学、農業・食品産業技術総合研究機構、農業環境技術研究所



会 員

会員は原則として**研究教育機関**（法人会員）です。
年会費は無料です。

体 制

幹事機関

産業技術総合研究所、森林研究・整備機構、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構

会長機関・事務局

上記4幹事機関で1年ごとに持ち回り（年次総会から次期総会まで）。

沿 革

2007年 産総研コンソーシアムとしてのDSO発足

2009年 つくば6機関男女共同参画シンポジウムにおける男女共同参画宣言

2013年 シンポジウム「広がるダイバーシティと日本を元気にするイノベーション」を共催（7月2日東京）、シンポジウム「世界で活躍できる女性研究者エンジニア」を共催（7月21日つくば）

2014年 新運営会則制定 ⇒ 産総研コンソーシアムとしてのDSOから、参加機関の対等な連携により運営される開かれたDSOへ。2016年から会長機関・事務局は持ち回りとする。

お問い合わせ（各幹事機関ダイバーシティ推進担当）

（*を@に変更して送信ください。）

産業技術総合研究所：diversity-web-ml*aist.go.jp

森林機構 森林総合研究所：dso-secretary*ffpri.affrc.go.jp

物質・材料研究機構：kyodosankaku*nims.go.jp

農業・食品産業技術総合研究機構：f-support*ml.affrc.go.jp

ダイバーシティ・サポート・オフィス
(DSO)
ご案内



■ 概要

DSOは研究教育機関をメンバーとして、男女共同参画を連携して推進しています。

参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換 を行っています。当初は、科学技術振興調整費の支援を受けてスタートしましたが、現在はイコールパートナーシップでメンバーが対等に運営する、より開かれたDSOとして活動しています。

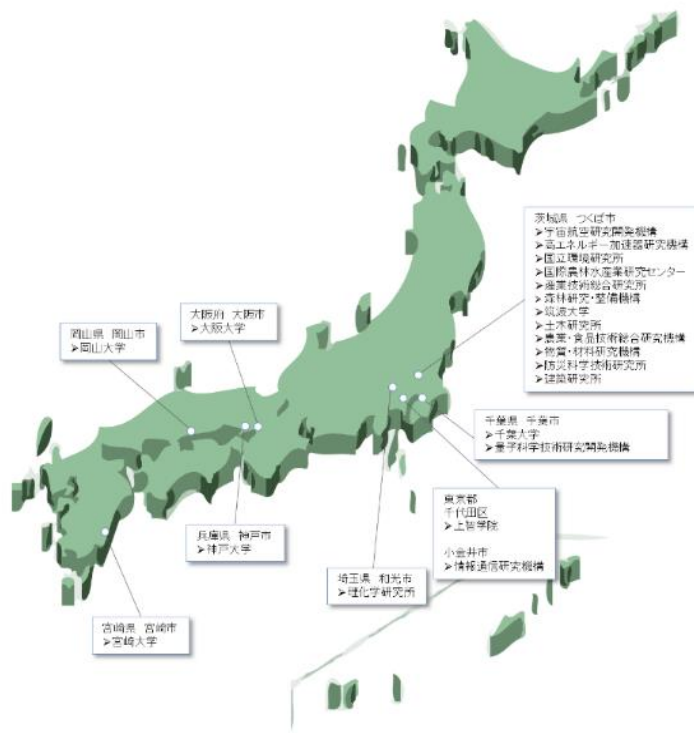
DSOでは男女共同参画推進のため、以下のことを行っています。

1. セミナー、懇話会等による情報共有
2. 育児や介護等、ワーク・ライフ・バランスのための情報共有
3. これまでに蓄積したノウハウ等、知識データベースの情報共有
4. その他、本オフィスの目的達成に必要な事業



本コンソーシアムは産業技術総合研究所が蓄積してきた男女研究者支援ノウハウに加え、科学技術振興調整費（女性研究者支援モデル育成）産総研課題「女性研究者グローバルエンカレッジ」（2007～2009年度）で蓄積されたノウハウを他の研究機関と共有するため、産総研により2007年9月1日に設立されました。2015年7月3日からは新運営会則により、参加機関の対等な連携により運営される開かれたDSOとなりました。

ダイバーシティ・サポート・オフィス 参加機関の所在地マップ ◎本部所在地



■ 参加機関

産業技術総合研究所、森林研究・整備機構、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術開発研究機構、建築研究所

（2024年10月現在 加入順）

■ 活動事例

・懇話会

各機関の担当者が集まりテーマに沿って意見交換。年2回程度（テーマ：メンター制度、地域拠点連携など）。

・ニュースレターの発行

各機関で開催されるイベントや講演会の紹介や報告、有用な関連情報などの提供。毎月発行。

・ロールモデルとの懇談会

先輩研究者を囲んでワークライフバランスやキャリア形成などについて講演と座談会（年間4～6人）。

・エンカレッジセミナー

キャリアやワークライフバランスなどに関するセミナー。

・女性研究者の紹介

多数の女性研究者の個別紹介をイメージ化したデータベースなど。

・参加機関主催公開イベントへの相互参加

